

お知らせ

※女性人材リスト登録者募集※

蓮田市では、市政や地域の発展に積極的に参加していただける女性を募集しています。応募していただいた方は、「蓮田市女性人材リスト」に登録させていただき、市の審議会や委員会等の委員等を選出するときの資料として活用させていただきます。

問合せ 市民が主役推進課
女性政策担当
☎768-3111 (内線278)

日時 ●平成18年1月29日(日)
午後1時30分から

場所 ●蓮田市役所

■詳しいことが決まりしだい「広報はすだ」でお知らせいたします。

問合せ ●市民が主役推進課
☎768-3111 (内線278)

講師 ●NPO法人地方自立政策研究所
理事長 穂坂 邦夫さん
(前志木市長)

男女共同参画社会づくり講演会を開催いたします。

講演会のご案内

ビデオテープ貸出し

個人・団体に貸出しています。

- ならんで一緒に歩きたい
男女共同参画社会づくりに向けて 16分
 - 21世紀はみんなが主役
男女共同参画社会基本法のあらまし 23分
 - 地域こそって子育てを!
薬丸裕英が聞く樋口先生の育児支援ガイド 28分
 - ドメスティック・バイオレンス
家庭内における女性と子どもへの影響 25分
 - ドメスティック・バイオレンス
どうして私を殴るのですか
～妻や恋人への暴力は犯罪です～ 25分
 - 根絶! 夫からの暴力 04
あなたは悩んでいませんか? 30分
 - 広がる未来! 私が選ぶ
チャレンジする女性たち 29分
- 問合せ** ●市民が主役推進課 ☎768-3111 (内線278)

「ばすてる」ご意見をお寄せください

「ばすてる」では、皆様のご意見を募集しています。今後載せてもらいたい内容、今回の内容に対するご意見感想などをお寄せください。また、男女共同参画全般に関するご意見もお待ちしております。

問合せ・あて先
〒349-0193 蓮田市大字黒浜2799-1
蓮田市役所市民経済部
市民が主役推進課 女性政策担当
☎768-3111 (内線278)

編集員紹介

「ばすてる」とは?

子どものころから女はピンク、男はブルーと従来の固定観念にとらわれてしまっていることが多いようです。男女が性別にこだわらず自由に好きな色が選べ、柔軟な発想ができることを理想としていきたいと願い、やわらかい中間色という意の「ばすてる」としました。

■何もわからずに始めて、気がついてたどってきたと言う感じですが、貴重な体験ができて楽しかったです。
大塚 由美

■なかなか年齢のちがう人たちは知り合えないのですが、若い人たちの楽しい体験。ありがとうございました。
時田八重子

■編集取材は、ご意見を拝読すると共に自分の考えをまとめるよい機会となりました。貴重な出合いに感謝しております。
根本 隆

■ばすてるに携わったことで、楽しいメンバーと有意義な時間を共有できたことに感謝しています。
萩谷みゆき

■久々に、物事を深く考える楽しさを実感しました。少しは脳が若返ったかな? 多くの出合いに感謝、感激!!
水野 勝美

■男女共生活は性差を互いに理解し尊重し合うことから。答えはいつも他者にあります。そして新しい出合いに感謝。
山口 眞司

■無から物を創造する苦しみと楽しさを短期間で体験できました。良い仲間が生まれ、楽しい時間を過ごせました。
山口 真紀



男女共生
将来のこと

中学生は

考えています



これからの社会を担う若者に男女共生と“いまどきの考え方”について話を聞きたいと、蓮田市の中学生海外親善訪問研修に参加の中学生有志の方に出発直前の忙しい中集まっていたいただき、座談会を催しました。

また、アメリカから蓮田市の一般家庭にホームステイ中の中学生、受け入れ家庭の中学生にも参加してもらい、意見交換をしていただきました。



ニコラス・キース・ガリディさん (愛称ニック・14歳)

アメリカミシガン州の人口約9,000人の街からやってきました。秋から高校1年生になります。

両親、妹の4人家族。両親は共働きなので、ひとりか近くに住む祖母と多くの時間を過ごします。自宅は4haの敷地(彼の街では平均的だそうです!)にあり、スポーツや狩猟の練習を自宅でしています。

編集委員一口感想

★ニックはおとなしく、考え方も日本の子たちと変わらない感じがしました。アメリカ人に対するイメージが変わりました。

★女の子が活発に発言してくれたのが印象的でした。

座談会後、はあてる編集委員と記念撮影



中学生の皆さん、ご協力くださりありがとうございました。

しつもん
Question

Q1 将来の夢は何ですか。

- 中学生
- ①看護師です。
 - ②ダンサーです。
 - ③バレリーナです。
 - ④アナウンサーです。
 - ⑤薬剤師です。
 - ⑥ゲームクリエイターです。
 - ⑦動物飼育員です。

ニック コンピュータ関連の仕事をする予定です。

Q2 現在夢中のことは何ですか。

- 中学生
- ①部活動で陸上をやっていて、それに夢中。
 - ②部活動で県大会に向けて頑張っています。
 - ③部活動でフルーツを吹くこと。
 - ④(ヒップホップ、Jホップの)歌を歌うことです。

ニック バasketボール、サッカー、読書です。

Q3 自分の性(男、女)を意識しはじめた時はいつですか。

- 中学生
- ①かわいい洋服よりかっこいい洋服が好きなんですが、親戚の人がかわいい洋服を女の子だからって持ってきてくれたとき。
 - ②髪の毛を結んでもらったとき。

ニック 幼いときに指摘されて初めて実感しました。

Q4 自分の性でよかった(男で良かった、女で良かった)と思うときを教えてください。

- 中学生
- ①レティファーストとが、女の子からどうぞ、と言われるとき。
 - ②男の子はスカートははけないけれど、女の子はスポンモスカートも両方はけるから。
 - ③男の子は殴り合いのけんがもするけれど、女の子はしないから。

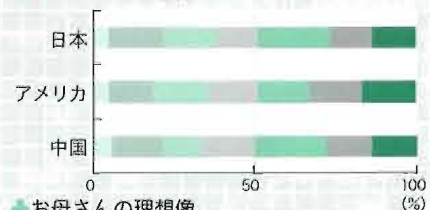
ニック 特に理由はないけれど、男でよかったなーと思っています。

Q5 結婚して家庭を持ったとき、家事を夫婦でどのように分担しますか。(どのようにしたら良いと思いますか。)

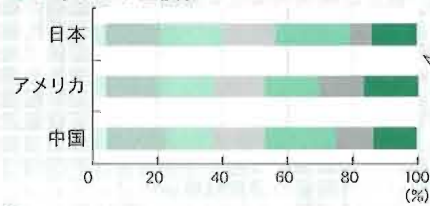
- 中学生
- ①分担した方が良いです。
 - ②うちはお母さんばかりしているのですが、大変そうなので自分は将来分担したいです。

ニック 分担に賛成です。ただお互いに働いているかどうかで分担の割合は変わると思っています。

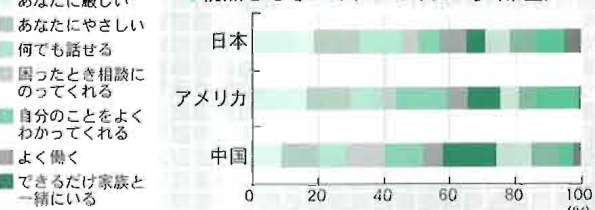
お父さんの理想像



お母さんの理想像



情熱をそそいでやってみたい夢(希望)

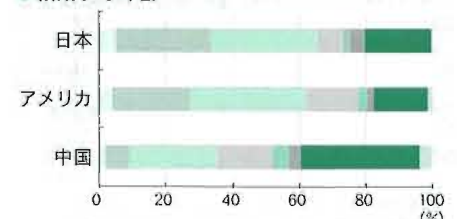


両親に対する理想像は日本、中国ともに自分のことを良く分かってくれる父親、母親アメリカはできるだけ家族と一緒にいる父親、何でも話せる母親

一番人気は
日本 スポーツ(32%)
アメリカ スポーツ(47%)、学問(46%)
中国 IT(45%)

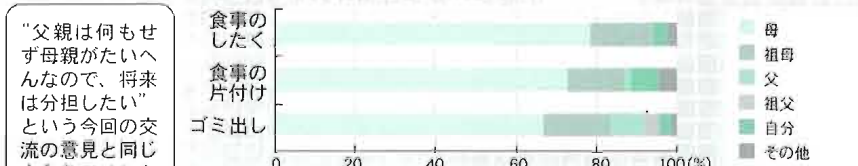
調査対象 中1~中3 調査対象 小6~中3

結婚する年齢

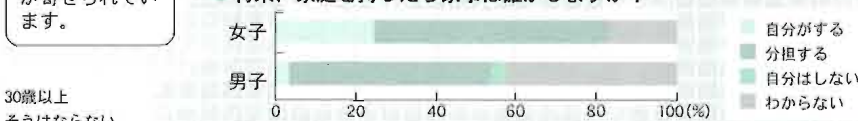


今回座談会では、結婚することが前提で発言していただきましたが、“結婚を考えたことがない”人も多くことに驚きました。

現在、家事は誰がしていますか?



将来、家庭を持ったら家事は誰がしますか?



小・中学生の家事の手伝いは、食事の後片付け6.6%、したくが3.4%。父親の家事手伝いはゴミ出し8.6%。現在男性の家事参加率が低いのに対して、将来は配偶者との“家事は分担”という考えは過半数を占めています。

出典：財団法人日本青少年研究所 2002年調査資料、兵庫県教育委員会事務局 人権教育課 人権教育指導プログラム開発推進委員会 調査資料よりデータ抽出

あなたの声をお聞かせください

蓮田市男女共同参画に関する意識調査

蓮田市では、市民を対象に男女共同参画に関する意識調査を実施しました。その結果の一部をご報告します。

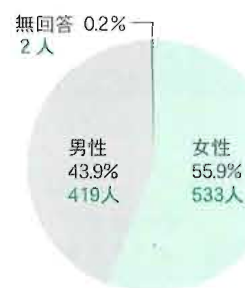
この集計結果は、現在改定作業中の、男女共同参画社会を実現するための課題や施策の方向を示した「はすだ男女共生プラン」（平成9年度策定）の改定の際の基礎資料として活用します。

調査の内容

- 調査期間** 平成17年2月1日～3月31日
- 対象者** 2,000人（市の住民基本台帳に登録されている20歳以上の男女から無作為抽出）
- 回収結果** 配布数 2,000通 有効回収数 954通 有効回収率 47.7%

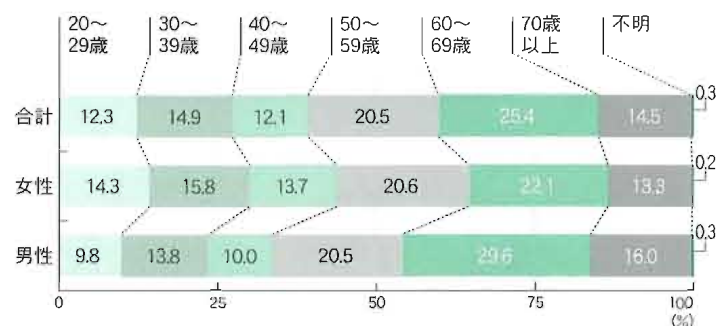
性別

回答者は、やや女性が多くなっています。



年齢

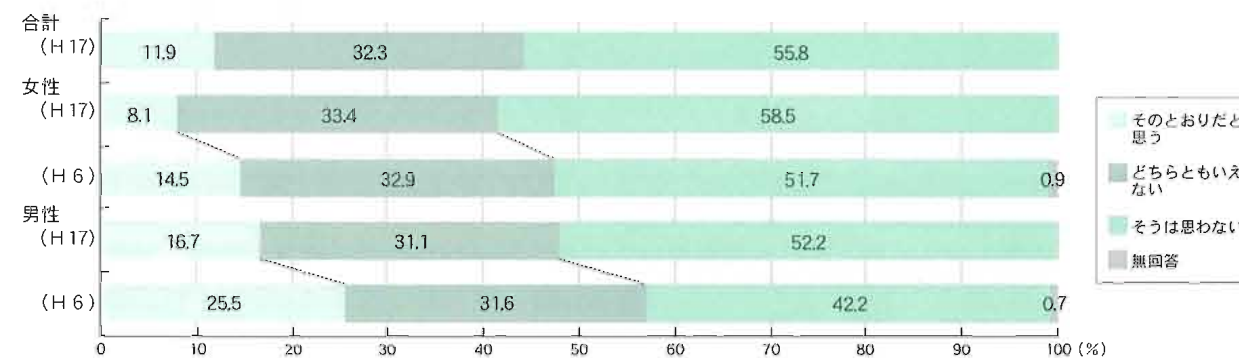
「60～69歳」の回答者が最も多くなっています。



家庭生活について

あなたは、「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか

「男は仕事、女は家庭」という考え方については、「そうは思わない」という人が過半数を占めています。男女別で見ると、「そのとおりだと思う」と答えた人は、女性8.1%、男性16.7%と男性の割合が2倍以上になっています。前回調査（H6）と比較すると、「そのとおりだと思う」人が大きく減り、逆に「そうは思わない」人が大きく増えています。



あなたは、今後、男性と女性がともに家事、育児、介護、地域活動に積極的に参加していくためにはどのようなことが必要だと思いますか（複数回答）

最も多かった回答

「仕事と家庭の両立ができる職場環境の整備」

2番目に多かった回答

「家事や育児・介護をしながらでも働きやすい労働時間を設定したり、在宅勤務などを普及させたりする」

「男は仕事、女は家庭」どう思いますか？

一番は、お互い理解し合うこと

敦さん 私は、仕事8割、家庭2割ですかね。男性のゴミ出しや洗濯、屋間の買い物などには初めは抵抗がありましたが、今はできる限りやっております。これからは、男性もできる限り家庭の仕事もするのが理想ですね。

久美さん 私は、小さい時から女性が積極的に仕事するのは特別なことではないという家庭環境に育ったので、女性が仕事をもつことには抵抗感はありません。



動物病院経営
柿沼 敦さん
柿沼久美さん

男女間には、性差はやはりあると思うんです。夫婦それぞれが得意な分野を分担するのが良いと思います。たとえば、料理や子どものことは得意な妻がするとかですね。仕事上では、男女の差を感じることはありません。ただし、大きな動物を診察するときは、男性の方が有利なときもあります。

仕事を含めて、夫婦が24時間いっしょにいるので、休日は別々で行動したい時もあります。でもいいことは、夫婦がともに同じ仕事なので、お互い情報交換ができること、知り合いが相乗効果でより多くできたことですね。お互い助け合いながら仕事できて幸せです。

人にはそれぞれの幸せのかたちがあるのと同様に、その家にあったそれぞれの幸せがあると思います。一番は、夫婦が理解し合うことだと思います。

二人で一人前

農家の仕事は切りがないし、自然が相手なので苦労します。でも、時間を工夫すれば家事と仕事の両立もできるし、自分だけの時間をつくり気分転換もできるので、1日の時間をうまく使うようにしています。

結婚したときは、家族が11人もいました。食事の支度は大変でしたが、子供たちも良く手伝ってくれました。大家族の中では十分な人手があり、結果的に「男は仕事、女は家庭」と分担しましたが、役割分担は特に意識せず、私たちににとっては自然体でした。家のことは女房にやってもらっているから、農業は一生懸命にやっているつもりです。農業は夫婦で協力しないとだめなので、二人で一人前ですね。

若いときに東京で働いていたことがありましたが、やっぱり今の環境のほうが良いですね。大家族を扱ったテレビ番組を見ると「大家族はやっぱりいいなあ」と思いますね。子供たちは大家族だったせいか、人間関係は上手だと思います。若者とも年寄りともすぐに仲良くなることができます。家の中で、がまんや気を遣うことを覚えることができたからだと思います。家族の中では、互いにできることは助け合っています。でも、自由な時は、それぞれ好きなことをしていますけどね。

「専業主婦はうらやましいですか」との問いをする…

千代子さん うらやましいと思うけど、どんなこともいやだと思えばいやになるから、心がけだと思いますね。

弘さん 他人のことは良く見えるんだよね。と答えてくれました。

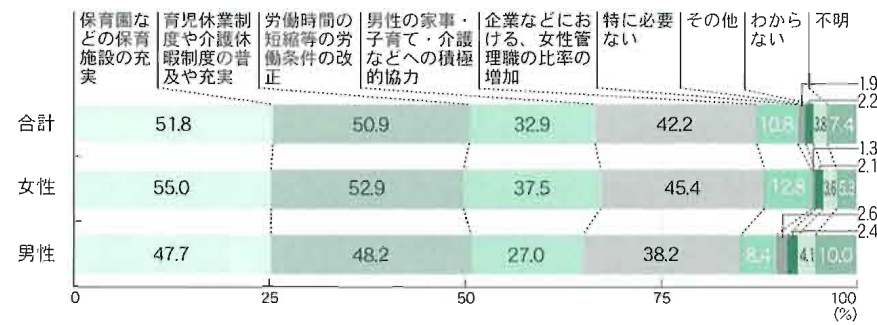


農業経営
洪谷 弘さん
洪谷千代子さん

職業について

Q あなたは、女性が仕事を続けるためには、どのようなことが必要だと思いますか（複数回答）

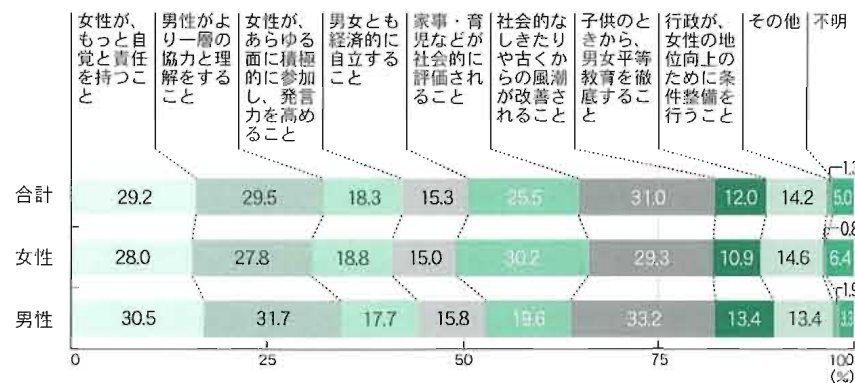
- 最も多かった回答
「保育園などの保育施設の充実」
- 女性で最も多かった回答
「保育園などの保育施設の充実」
- 男性で最も多かった回答
「育児休業制度や介護休暇制度の普及や充実」



社会参加について

Q 社会活動の中で男女平等が実現するために、あなたは何が重要だと思いますか（2つ以内回答）

- 最も多かった回答
「社会的なしきたりや古くからの風潮が改善されること」
- 女性で最も多かった回答
「家事・育児などが社会的に評価されること」
- 男性で最も多かった回答
「社会的なしきたりや古くからの風潮が改善されること」



「らしさ」ってステキな言葉

「男女平等」の言葉の裏には、お互いを尊重する気持ちや受け入れる気持ちが必要ですね。男性の強さ、女性の細やかさがお互いを捕い高め合うのだと思います。男はでんとかまえていて、女は大きな心で母親のような気持ちでいるというように役割があっていると思います。「男らしさ」、「女らしさ」はステキな言葉ですよね。その上で、男女共生が成り立つのではないですか？



自動車修理工場経営
なしま 英子さん

この仕事は夫婦ではじめました。多くの人の支えがあって会社は成り立っております。若くして主人が亡くなったあと、その意志を受け継ぎ仕事を継いだのですが、給料のありがたさが身にしみましたね。

家事育児は、夫婦で協力



会社員
飯村秀光さん

将来家庭を持ったら、家事や育児は、分担は決めずにおたがいでできることをできる人がやるようにしたいですね。もしかしたら、実際に家庭を持ったときには、本音の部分で「男は仕事、女は家庭」も良いかなと思うことがあるかもしれません。でも、時代の流れとは違うと思うんです。今はそれではだめだと思います。

私の周りにいる同世代の人たちを見ても、やはり家事や育児を夫婦二人で協力してやっている人ばかりですね。

私の知合いの人が、奥さんが出かけていなかった時に、家事と育児のすべてを自分一人でやってみたら、とても大変だったと言っていました。それを聞いたとき、すべてを一人に押し付けるということは、その人にはたまらないことなんだと思ったんです。

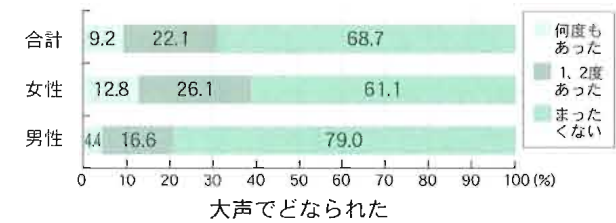
ですから、夫婦協力しなければならぬと思っています。特に育児はやってみたいですね。もちろん、おむつ交換もやりますよ。

ドメスティック・バイオレンス(DV)について

Q あなたはこれまでに、パートナーや恋人などから暴力等を受けたことはありますか

「性的な行為の強要」、「無視され続けた」等の経験があるかとの10項目の問いかけをしました。0.4%の女性が、「命の危険を感じるくらいの暴行を受けた」ことが「何度もあった」と回答しています。また「大声でどなられた」ことが「何度もあった」と回答した女性は、12.7%で、10項目の問いかけの中で最も多くなっています。

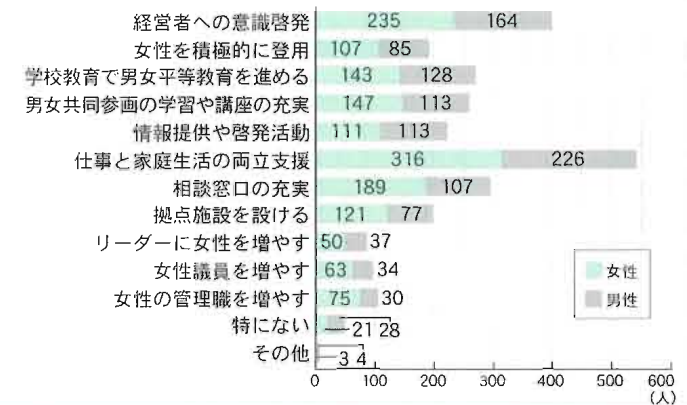
すべての項目で、男性に比べ、女性が暴力等にあっている割合が大きくなっています。



男女共同参画社会実現のための蓮田市の施策について

Q あなたは、蓮田市が行う男女共同参画社会づくりの施策として、今後どのようなことを積極的に進めたいと思いますか（複数回答）

- 最も多かった回答
「子育て支援、介護の充実、就業環境の整備など仕事と家庭生活の両立支援」
- 2番目に多かった回答
「働きやすい労働環境の整備に対する経営者への意識啓発」
- 3番目に多かった回答
「健康や家族のことなどを気軽に相談できる窓口の充実」



男女共同参画に関する意識調査
(平成17年) 自由意見より

男性50代

夫婦お互いに信頼し合い、楽しい家庭を築くよう努力している。

女性20代

やはり男女は平等にあるべきなので、男女差別がない世の中になってもらいたい。

男性60代

男女全く平等という考え方よりそれぞれの特徴を認め合い、お互いに十分能力が発揮できる社会を実現すべきである。

しあわせのかたちは、ひとそれぞれ

女性60代

男女は、人間的には平等であるべきだが、男と女の性の違いにより、向き、不向きがある。極端な男女平等教育は、間違った方向にいく。

男性30代

男にしかできないこと、女にしかできないことがある。互いに尊重し合わなければ無理である。

女性50代

男性も女性も得意な分野、不得意な分野があり、長く暮らすにはそのバランスが問題だと思う。お互いに不足している部分を補い、理解し合うことが必要と思う。